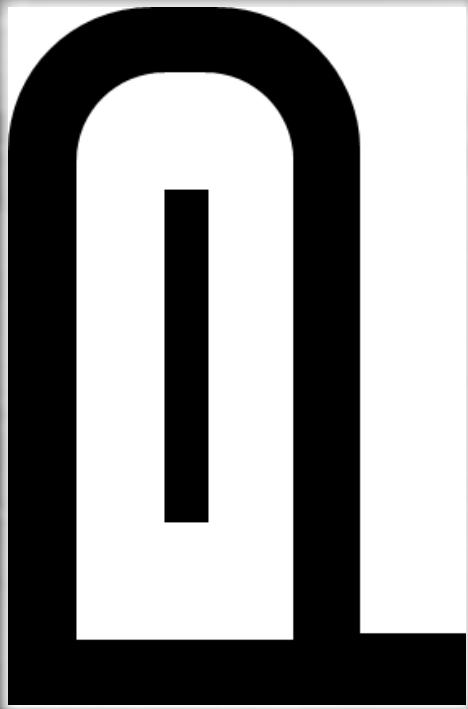


知っていますか!?

新たな地図記号

新たな地図記号 『自然災害伝承碑』



自然災害の被災地の中には、昔の被害を今に伝える石碑がある。それは、後世に二度と同じ思いをさせまいと残した、先人たちのメッセージ。

この石碑を地図記号として地図化する等、災害教訓をわかり易く世の中に伝え、広げるための取り組みを行っています。

自然災害伝承碑



出典:大阪府警察

災害教訓を
災害履歴
として地図化

- ・地形等により受けやすい災害がある
- ・災害は同様の場所で再び発生

地理院地図における表示イメージ

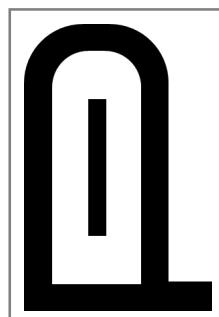


2019年6月から
順次提供予定



地理院地図URL: <https://maps.gsi.go.jp/>

2万5千分1地形図における表示イメージ



2019年9月から
順次提供予定



『自然災害伝承碑』とは？

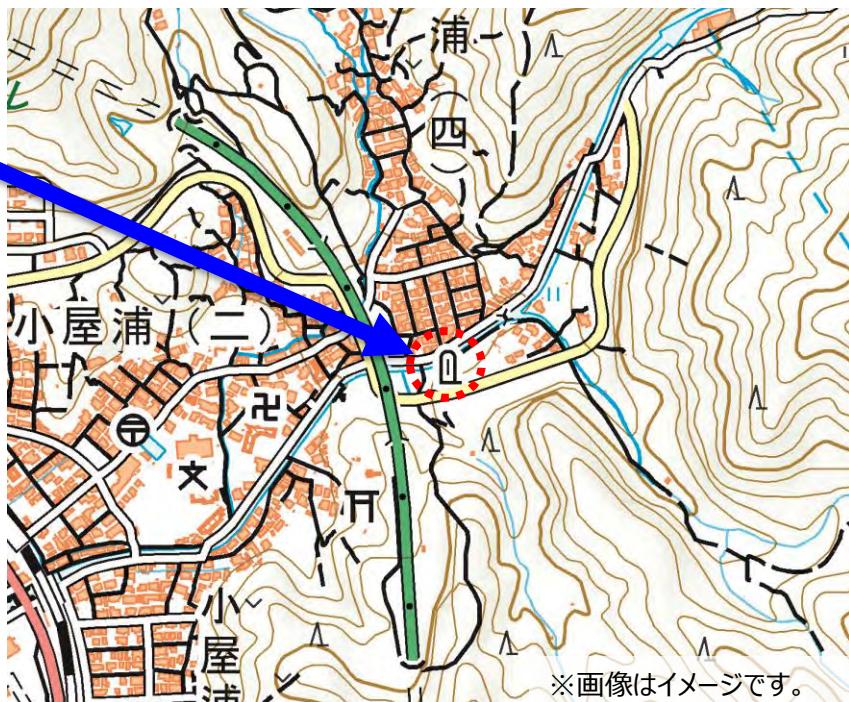
◆ 過去に発生した津波、洪水、火山災害、土砂災害等の自然災害に係る事柄（災害の様相や被害の状況など）が記載されている石碑やモニュメント

※これまでは、概念的に記念碑（ある出来事や人の功績などを記念して建てられた碑やモニュメント）に含まれていました

◆ 自然災害伝承碑は、当時の被災状況を伝えると同時に、被災場所に建てられていることが多く、それらを地図を通じて伝え、地域住民による防災意識の向上に役立つものと期待されます。



自然災害伝承碑
(水害碑：広島県坂町)



※画像はイメージです。

(参考) 記念碑の例



(忠犬八公像：東京都渋谷区)

活用イメージ

学校における 学習教材



身近な災害履歴を学ぶための学習教材として、小中学校で活用いただく。

地理教育や防災教育
への貢献

地域探訪の 目標物



歩こう会などの探訪コースを設定する際の目標物とすることで、参加者が地域を歩きながら自然と過去の災害情報に触れる機会を創出する。

防災に対する関心を
高めるきっかけ

防災地図の素材



自然災害伝承碑の情報などを素材とした防災地図を、児童生徒が現地調査を交えながら作成する。

児童生徒やそのまわりの
大人の防災意識向上

自然災害伝承碑



※自然災害伝承碑とは、過去に起きた自然災害の規模や被害の情報を伝える石碑やモニュメントです。
※表示している情報は令和元年7月12日時点で収集できた情報です。
※海域部は海上保安庁海洋情報部の資料を使用して作成したものです。

